



「しあわせの鍵」特大版 恋路ヶ浜で販売

2014年12月25日

 ツイート 1 おすすめ 0 g+1 0

通常（左）より一回り大きい特大版の「しあわせの鍵」（右）



日本の熟練職人が作る
皮革製品専門店
欧州の希少皮革を使用した限定商品

「恋人の聖地」として売り出し中の田原市の恋路ヶ浜で24日、カップルらが願いを込める南京錠「しあわせの鍵」の特大版の販売が始まった。

44個限定で、大きさは通常版（3センチ）より一回り大きい4センチ。願いを書くヒノキ板のプレートも、従来の直径6センチから同10センチへと大幅にグレードアップした。「もっとたくさんの願い事を書きたい」との要望を受け、恋路ヶ浜周辺の観光関係者らでつくる伊良湖岬観光協議会が用意した。

22日のお披露目では、11月1日に恋路ヶ浜で結婚式を挙げた同市の農業柴田峻平さん（25）と志寿香さん（27）夫婦が第1号の特大版をかけた。野菜や米を作り、豚や鶏を飼う昔ながらの農家の暮らしを子どもたちが体験できる農園を1、2年後にオープンさせたいといい、プレートに「体験農園を頑張ります」と書き込んだ。

特大版「しあわせの鍵」は1880円（税込み）。恋路ヶ浜周辺の旅館や売店などで販売する。